

活動完了報告
流尾真衣リサイタルシリーズ"Profilo" 第2回
「バッハ 若き日々～2つの写本から～」

流尾 真衣

≪報告および成果≫

2023年7月29日(土)松本記念音楽迎賓館にて、流尾真衣リサイタルシリーズ"Profilo"第2回「バッハ 若き日々～2つの写本から～」を開催しました。主催者・出演者である流尾の体調不良により当初の1月21日から延期しての開催となり、関係各所の皆様には多大なご迷惑をおかけすることとなり、申し訳ありません。延期前から公演終了まで変わらず温かい応援をいただきましたお客様、そして延期にも関わらず助成を許してくださいました財団と支援者の皆様には、この場を借りて改めて心より御礼申し上げます。

延期によって当初の公演日から半年を経ての開催となり、その間に新型コロナウイルス感染症は5類感染症へと移行しました。しかし、依然として感染者数が多いことを鑑みて、コロナ対策席数として会場が設定している最大45席の客席数のまま行いました。今回はゲストに歌手をお迎えする関係で、最前列の撤去等も行い、当日は1日2公演の各回に35名前後のお客様にご来場いただきました。また、様々な事情により会場へのご来場が叶わない方にもお楽しみいただけるよう、当日の演奏を収録した動画を後日アーカイブ配信し、ご好評をいただくことができました。

本シリーズのコンセプトのひとつに「チェンバロという楽器や作曲家・作品をすでにご存知の方も、初めての方も楽しめる」というものがあります。チェンバロの主なレパートリーは数世紀前のヨーロッパのものが主ではありますが、時を経て文化も違う国へと受け継がれてきた音楽をひもとくその喜びを共有していきたいとの思いから立ち上げたシリーズです。

バッハという作曲家はただただ天才として捉えられがちですが、幼くして両親を亡くし、苦学の中にあっても貪欲に様々なことを学び取り、自らの血肉としていった人物であることが資料などから窺い知ることができます。天賦の才が備わっていたことはもちろんですが、こうした人間らしい面を若い頃の作品やバッハが影響を受けた作曲家たちの作品と共にご紹介したく、今回のプログラムを構成しました。お聴きくださった皆様からは「遠い存在だったバッハがより身近になった」「バッハの聴き方がこれからは変わらと思う」など、非常に好評をいただくことができました。本シリーズのコンセプトを今後もぶれさせずに、自らも楽しみながら探求を続けていきたいです。

≪今後の課題≫

やむを得ない体調不良であるとはいえ、延期に伴いチラシやチケットの刷り直しに伴う費用が追加されたこと、また、計画当初には想定不足であったリハーサル会場費等が発生した。このことについては今回の経験を糧にして、より様々な事態を想定しての公

演企画が必要とされる。

また、近年のコンサート会場の閉鎖や一時閉館、利用料の相次ぐ高騰により、コンサート開催へのハードルはますます上がっている。世の中の変化にあわせて開催方法等の転換が必要とされていることを今回改めて感じた。今後のシリーズ存続のために、新たな方法を取り入れることも含めて情報を集め、引き続き模索を続けていきたい。



流尾真衣リサイタルシリーズ



出演
流尾 真衣
(チェンバロ・オルガン)
ゲスト
谷口 洋介
(テノール)

"Profilo"

第2回「バッハ 若き日々〜2つの写本から〜」

2023年
7月29日(土)
2回公演(同一プログラム)
① 12:00 開演 (11:30 開場)
② 15:00 開演 (14:30 開場)

松本記念音楽迎賓館
Aホール

プログラム

- JS バッハ トッカータ ニ長調 BWV912
カプリッチョ 「ヨハン・クリストフ・バッハをたたえて」
ホ長調 BWV993
ファンタジア イ短調 BWV922
コラール前奏曲「聴の明星のいと美しきかな」BWV730
カンタータ第106番「神の時は最上の時なり」抜粋
- JJ フローベルガー トッカータ ニ短調 BWV102
- D. ブクステフーデ プレリュード ト短調 BWV163
- G. ベーム 組曲第2番 ニ長調 ほか

※都合により曲目が変更になる場合がございます。ご了承ください。
※未就学児のご入場はご遠慮ください。

チケット料金
一般 3,500円 / 学生 2,000円
アーカイブ配信視聴チケット 2,500円
(配信期間 2023/8/12 10:00~2023/9/12 23:59)

プレイガイド

- メール info.corente.musica@gmail.com
① 劇団名や座敷・劇種を希望のうまね申し込みたい。追ってお支払い方法、当日受付方法をご案内いたします。
- 東京古典楽器センター 03-3952-5515
- Yahoo!PassMarket 「流尾真衣」で検索、または右記QRコードからアクセス

お問い合わせ

メール info.corente.musica@gmail.com

主催：リサイタルシリーズ"Profilo"実行委員会
協力：Promusica Continuo 株式会社

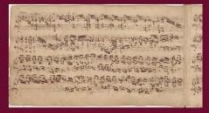
後援：日本チェンバロ協会
助成：さわかみオペラ芸術振興財団「みんなの寄付」



10歳までに相次いで両親を亡くし、孤児となったヨハン・セバスチャン・バッハ。死が身近であった時代とはいえ、まだ幼い子供にとってこの喪失はどれほど辛いことであっただろうか。オールドルフでオルガニストをつとめていた長兄ヨハン・クリストフに引き取られ音楽の手ほどきを受けたバッハ。月明かりのもと、数ヶ月に渡って兄の楽譜コレクションを筆写したエピソードは有名です。バッハはその後リュート、アルンシュタット、ミュールハウゼン、ヴァイマル……と各地を転々としながら、音楽の腕をたよりにその人生を歩んでいきます。

《平均律クラヴィア曲集》《インヴェンションとシンフォニア》《フランス組曲》など、こんにちピアノでもよく演奏されるバッハの鍵盤作品。しかしこれらはみな30代以降の円熟期の作品です。バッハは若い頃、どんな作品を書いていたのでしょうか？どんな人物、どんな作品と出会っていたのでしょうか？

今回は兄ヨハン・クリストフが筆写したとされる『メラー写本』『アンドレアス・バッハ写本』を中心に、バッハ30歳頃までの作品をお届けします。



トッカータ BWV912(初期稿) メラー写本より



流尾真衣 Mai Nagareo (チェンバロ・オルガン)

東京都出身。4歳からピアノをはじめ、バッハの作品がきっかけとなり14歳からチェンバロを始める。東京藝術大学音楽学部古楽科に入学後はチェンバロでのソロおよびアンサンブル演奏のほか、オペラ等音楽作品のピアノ伴奏にも積極的に取り組む。同大学院修士課程在学中はG.フレ斯科バルディのトッカータと当時のマドリガレとの関係についてまとめるなど、音楽と音楽の関わりを中心に研究した。現在はバロック音楽を軸としながらも作品の時代・ジャンルにとらわれず活動を展開。演劇、舞踊のほか近年では特に美術作品とのコラボレーションも多く、これまでにそごう美術館、神奈川県民ホールギャラリーにて「フェルメール、ヴァリウム・モリス、丸山エンリコイサムなど様々な時代の作品空間とリンクしたプログラムを演奏、好評を博した。また、0歳から聴けるバロックコンサートや学童期の子どもたちへのレッスンにも取り組む。2021年、ソロリサイタルシリーズ"Profilo"をスタート。

チェンバロと通奏低音を鈴木雅明、大塚直哉、上尾直毅、平野智美、Christine Schornshelmの各氏に師事。ニコラス・パール、グレン・ウィルソン、リナルド・アレッシンドリニ各氏のマスタークラスを受講。オルガンを徳岡めぐみ、小島寿子、アンサンブルを鈴木秀美、若松夏美、福澤宏の各氏に師事。東京藝術大学より安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞。在学中より現在までバッハ・コレキウム・ジャパンの合唱練習伴奏者を務めるほか、2022年からはヘンデル《メサイア》、J.S.バッハ《マタイ受難曲》公演等に出演。アル音楽教室チェンバロ講師、アンサンブル室町メンバー、日本チェンバロ協会会員。



ゲスト：谷口洋介 Yosuke Taniguchi (テノール)

国立音楽大学音楽科卒業。1998年以降、バッハ・コレキウム・ジャパンのメンバーとして国内外の数多くの演奏会やバッハのカンタータ全曲録音などに参加し、現在もソリストおよびコーラス主要メンバーとして活躍中。1999年、クラウディオ・モンテヴェルディ作曲「聖母マリアの夕べの祈り」でソプラニスト。バッハの清愛難曲におけるエヴァンゲリストや、ヘンデルのメサイアなどソリストとして定着した歌唱に定評がある。2002年結成以来、声楽アンサンブル「ラ・フォンテヴェルディ」主要メンバーとしても活動中。モンテヴェルディのマドリガレ全曲録音などに参加し、発売されたCDは常に高い評価を得ている。2022年度バンクパ音楽賞アンサンブル・合唱部門受賞。

リサイタルシリーズ "Profilo" とは？

- ① 企画
- ② 企画 プロフィール
- ③ 企画 舞台
- ④ (建築物・船体の) 視察旅行 (例) 船旅行 / (地帯の) 視察旅行
- ⑤ 商業・人物紹介 / 人物評
- ⑥ 編纂 / 録音 / 資料
- ⑦ 販売
- ⑧ (邦楽・邦楽) 版

何百年も前に生まれ、時を越え国を越えて愛されてきた作品たち。チェンバロが奏でる音楽を通して、国と時代、作曲家、そして音楽の「横顔」"Profilo"を見つけるシリーズです。

松本記念音楽迎賓館

東京都世田谷区岡本 2 32 15
Tel.03-3709-5951 (午前 10 時～午後 5 時)

- 東急田園都市線「二子玉川」駅 東口 4 番乗り場
東急バス [玉 31 系 成城学園前駅行き] バス停 岡本三丁目 下車 徒歩 5 分
- 小田急線「成城学園前」駅 南口 2 番乗り場
東急バス [玉 31 系 二子玉川駅行き] バス停 岡本三丁目 下車 徒歩 5 分



MAP

※ 駐車場のご利用はございません。近隣のコインパーキングをご利用ください。

※ 開催可否等、本公演の最新情報は右記ホームページにてお知らせいたします。 公式ページ <https://mai-nagareo.com/>